

5月公演



鶴澤寛也を偲んで

お話し——矢内 裕子

義太夫節演奏会

妹背山婦女庭訓

花渡しの段

浄瑠璃 竹本 越孝
三味線 鶴澤 賀寿

関取千両幟

猪名川内の段

おとわ 竹本綾之助
猪名川 竹本土佐恵
鉄ヶ嶽 竹本 越里
大坂屋 竹本 綾一
呼び出し 竹本 駒治
三味線 鶴澤 駒清
胡弓 鶴澤 賀花
細 鶴澤 津賀花

ひこばえ三味線組曲

動物編

人間国宝
三味線 鶴澤津賀寿
鶴澤三寿々
鶴澤津賀榮



鶴澤津賀花 鶴澤駒清 鶴澤駒治 竹本綾一 竹本越里 竹本土佐恵 竹本綾之助 鶴澤津賀榮 鶴澤三寿々 鶴澤津賀寿 鶴澤賀寿 竹本越孝

深川江戸資料館小劇場

2025年
5/20 火

開場◎17時45分
開演◎18時30分

料金◎4,000円/全席自由
会員・学生・障がい者手帳をお持ちの方 3,000円
予約受付
2025年4月14日(月) 10時30分より

☎ 03-6264-3047
✉ am-giday@gidayu.or.jp

10時30分より前のメールは無効とさせていただきます。
*未就学児の入場をご希望の方は当協会までお問合せください

一般社団法人 義太夫協会
〒104-0045 東京都中央区築地4丁目3-12
秀和第二築地レジデンス706号室
TEL.03-6264-3047 FAX.03-6264-3048
●http://www.gidayu.or.jp/
●E-mail:am-giday@gidayu.or.jp

お話し ● 矢内裕子 (やないゆうこ)



文筆業。出版社で書籍編集者として約二百冊の本を刊行し独立。現在は工芸、美術、古典芸能、文学などをテーマに取材、執筆している。著書に『落語家と楽しむ男着物』(河出書房新社)のほか『私の少女マンガ講義』(秋尾望都さんとの共著)など。『橋本治の小説作法(仮)』を準備中。

妹背山婦女庭訓

花渡しの段

【解説】

明和八年(一七七二)大坂竹本座初演。近松半二らの合作で、全五段の時代物。当時衰退していた竹本座は、この作品が大当たりして盛り返したと言われる程に人気のあった作品です。物語は藤原鎌足親子による蘇我入鹿討伐を題材に、大和地方の伝説や謡曲、幸若舞曲などを取り入れて複雑な構成となっています。

【あらすじ】

大和の妹山の太宰家と紀の国の背山の大判事清澄は長年吉野川を挟んで反目していました。定高の娘雛鳥と清澄の息子久我之助は恋仲です。久我之助が仕える天皇の寵愛を受ける鎌足の娘采女は宮中の混乱から逃れますが、采女を探す入鹿は両家に疑いをかけ、雛鳥を入内させ、久我之助を自分に仕えさせよと、無理難題を命じた。

そして、互いを思いやる両家の思惑は川を挟んで行き違い、久我之助と雛鳥は若い命を散らすこととなります。

ひこばえ三味線組曲

動物編

【解説】

一九九六年第二回ひこばえ公演で演奏した組曲です。猿、蛇、鷲、虎、馬、狐、と、さまざまな動物が登場します。寛也は、鷲がとても好きだったそうです。

ひこばえとは、一九九五年五月二十八日、お江戸日本橋亭にて、第一回公演を行った、寛也、駒治、津賀寿、三人の三味線弾きで結成された勉強会。六回をもって発展的解消をしました。

関取千両幟

猪名川内の段

【解説】

明和四年(一七六七)大坂竹本座にて初演。近松半二、三好松洛らの合作。大坂相撲の人気力士に題材を取り、その義侠心を描いた全九段の世話物で「夏祭浪花鑑」、「双蝶々曲輪日記」と並び上方庶民の心根を描く代表的な作品です。二段目の「猪名川内」、「相撲場」は特に人気があります。

【あらすじ】

人気力士猪名川は恩ある商家の若旦那の為に遊女・錦木の身請け金を調達します。ところが、その金を錦木に横恋慕する一原九平太に騙し取られ、そこから競合力士であり九平太が鼻尻にする鉄ヶ嶽との八百長相撲へと発展します。夫の苦悩を知った猪名川の女房おとわは、自ら身を売ってその代金を相撲の懸賞金として夫の窮地を救うのでした。

深川江戸資料館小劇場



●ご予約いただいたお客様は、当日受付にて入場料をお支払いください。

〒135-0021 東京都江東区白河1-3-28 TEL.03-3630-8625

都営大江戸線・東京メトロ半蔵門線「清澄白河駅」A3出口より徒歩3分

①都バス門33系統：豊海水産埠頭～亀戸駅：「清澄庭園前」下車徒歩3分

②都バス秋26系統：葛西駅～秋葉原駅：「清澄白河駅前」下車徒歩4分

義太夫協会 会員募集!

義太夫協会主催公演の入場料が割引になるサポーターシステム(賛助会員)は常時会員募集中です。詳しくは義太夫協会までお問い合わせください。

企画・制作 ● 一般社団法人 義太夫協会 デザイン ● TRIAD

次回6月公演

義太夫節演奏会

開演◎18時30分 [開場◎17時45分]

2025年6月13日[金] 日本製鉄紀尾井小ホール

料金◎4,000円/会員・学生・障がい者手帳をお持ちの方3,000円